

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	プリンスメロン70a (大型トンネル40a、ハウス30a)、ミニトマト30a、秋冬キャベツ40a、水稻200a
自家労働	2.5人
その他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次				◎	—————	□□□□□□□□							

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F) × (G) × 利子率
作業場	木・瓦	40 m ²	2,520,000	15	378,000	378,000	15	25,200	8	176,400	100	7,056
ビニールハウス	6×50m	10 棟	14,724,000	40	5,889,600	5,889,600	14	420,686	7	2,944,801	100	117,792
トラクタ	20ps	1 台	1,567,000	9	138,265	138,265	7	19,752	4	59,256	20	474
ロータリ	140cm	1 台	306,000	9	27,000	27,000	7	3,857	4	11,572	20	93
管理機	3.5ps	1 台	209,270	15	31,391	31,391	7	4,484	4	13,453	100	538
動力噴霧機	6.8ps	1 台	182,700	25	45,675	45,675	7	6,525	4	19,575	100	783
運搬車	6ps	1 台	424,200	20	84,840	84,840	7	12,120	4	36,360	100	1,454
軽トラック	660cc	1 台	850,000	20	170,000	170,000	4	42,500	2	85,000	100	3,400
建物・構築物計			17,244,000		6,267,600	6,267,600		445,886		3,121,201		124,848
機械・器具計			3,539,170		497,170	497,170		89,239		225,216		6,742
合計			20,783,170		6,764,770	6,764,770		535,124		3,346,417		131,590

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
メロン	プリンス	ハウス	2,500kg	畑地	30a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準				燃 料 消費量 (ℓ/10a)	
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			
						機械利 用時間	組 員 人 員		延労働 時 間
定 植 準 備	12/中	堆 肥 もみ殻	500kg 1,000kg	軽トラック トラクタ	①有機物施用 全面に散布し、耕耘する。	0.5 2.0	2 1	18.0	ガソリン 1.1 軽油 4.0
	2中	過石 ランカク バイオノ有機S ソイルテック ネトリソース	30kg 80kg 80kg 20kg 20kg	人力、運搬車 トラクタ ロータリ 管理機 灌水装置	②施肥、作畦 土壌改良材等を施用し、耕耘し、畦を 作る。	1.0 2.0	1 1	24.0	ガソリン 2.0 軽油 4.0
	2/下	ケマルト乳剤 トンネル支柱 外 " 内 古ビニール ビニール 外 " 内	300cc 160本 150本 400m 400m 400m		③マルチ、トンネル 十分に灌水した後、除草剤を散布し マルチする。2重トンネル被覆を行 い地温を上げる。 霜の恐れのある場合、古ビニール等 を利用し被覆する。	0.5 0.5	1 2	26.0	軽油 0.5 ガソリン 0.5
定 植	3/上	ポット苗 ダイヤキャップ	570本 570枚	人力	①浅植えし、ダイヤキャップをかぶせ ておく。		3	24.0	
温 度 管 理	3/上~6/下			人力	①活着したらダイヤキャップを取り除 き内トンネルから順次開閉して適温 に管理する。 ②収穫前には裾も開放する。		1	68.0	
整 枝	3/上~6/下			人力	①親づるは本葉4~5枚で摘心する。 ②子づるは揃った3本を残し、20~25 節前後まで伸ばして摘心する。 ③着果孫づるは着果節より先1葉残し て摘心し、着果節のひ孫づるは着果 後早めに除く。		2	72.0	
追肥、中耕、 灌水、敷わら	3/中			灌水装置 管理機	①ダイヤキャップ除去後、灌水する。	0.5	1	1.0	軽油 2.0
	3/下	ソイルテック 稲わら	10kg 125把		②子づるの本葉10枚の頃、通路の肩に 追肥をして中耕し、わらを薄く敷く。	1.0	2	10.0	ガソリン 1.5
	4/上	ソイルテック	10kg		③開花前に通路に2回目の追肥をし、 かん水する。	1.0	1	2.0	
	6/上	ソイルテック	20kg		④1番花収穫後3回目の追肥をし、か ん水する。	1.0	1	4.0	
ホルモン処理、 灌水	4/中	ジベレリン液剤 トマトトーン	20cc 20ml	人力	①子房部散布または塗布する。株当た り9果を目標とする。		1	28.0	
	4/下			灌水装置	②着果後灌水する。	2.0	1	5.0	軽油 2.0
玉直し・摘果	4/下 6/下	モンシート	5,000枚	人力	①開花後、15日頃シートを敷き、玉 直しをする。不良果は摘果する。			24.0	
収穫・出荷	5/下~7/中			人力 軽トラック	①開花後35日前後に果皮色、果梗の 離層、葉の枯れ具合から収穫適期を 判断する。 ②朝収穫し、汚れた果実は布で拭いて 出荷する。	16.0	1	88.0	ガソリン 35.0
病害虫防除	3/上~7/中	アクタラ粒剤5 アクタラ顆粒水和剤 ロブラール水和剤	1,140g 300g 600g	人力 動力噴霧機 軽トラック	①定植時、株当たり2gのアクタラ粒 剤を処理する ②交配前、交配後の防除を行う。 ③菌核病、うどんこ病、アブラムシに 注意する。	10.0	2	21.0	ガソリン 10.0
後片づけ	7/下			人力	①茎葉は外へ出す。マルチは回収する。			32.0	
合 計								447.0	

5 経営試算(10aあたり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	872,500	生産量①： 2,500 kg 単価②： 349 円/kg	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	872,500		
生産	種 苗 費	78,090		
	肥 料 費	29,289	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	24,498	"	
	諸 材 料 費	60,157	"	
	動力光熱費	11,458		
	農 具 費	6,629	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	53,292	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	0		
	共 済 掛 金	2,273		
	雇 用 労 賃	21,200		
	減価償却費⑤	178,375	別表のとおり	
	土地改良費	2,500		
	支払地代⑥	0		
	小計 (B)	467,760		
費	販売費一般	出荷資材費	42,500	
	管理費	販 売 諸 費	186,625	
		諸税負担金	2,836	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	3,707	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	378	借入資本利率2%
		小計 (C)	236,046	
経 営 費 (D)	703,806	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	554,580	農 従 労 働 時 間： 420.5 生産管理労働時間 6.1 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	1,258,386	主産物単位当たり 503 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④		
自己資本	流動資本利子⑨	21,593	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)	固定資本利子	43,863	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	3,600			
全算入生産費 (H)	1,327,442	生産物単位当たり 531 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	168,694	時間当たり 395 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	19	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-454,942	注) (K) =③- (H)		
家族労働報酬 (L)	99,638	時間当たり 234 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-385,886	注) (M) = (I) -⑧		

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
定植準備					24.0	26.0																															18.0		68.0
定植							24.0																																24.0
温度管理							4.0	10.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	3.0	3.0																					68.0
整枝							4.0	8.0	8.0	8.0	16.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0																					72.0
追肥・中耕・灌水・敷刈								1.0	10.0	2.0						4.0																							17.0
ホルモン処理・灌水											28.0	5.0																											33.0
玉直し・摘果												12.0					12.0																						24.0
収穫・出荷																8.0	22.0	20.0	15.0	15.0	8.0																		88.0
病虫害防除							3.0			3.0	3.0	3.0		3.0		3.0		3.0																					21.0
後片づけ																																							32.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
計	0.0	0.0	0.0	0.0	24.0	26.0	35.0	19.0	24.0	19.0	53.0	30.0	10.0	13.0	18.0	39.0	39.0	25.0	15.0	8.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	0.0	447.0